

主催 とくしま社会運動資料センター

第16回公開講座



日時 2023年3月25日(土) 13:30~15:30
 場所 ヒューマンワークぴあ徳島5階大ホール
 [徳島市昭和町3丁目35-2]

内容 演題 『1960年代全共闘運動とその遺産』

講師 小杉 亮子 氏 (埼玉大学大学院人文社会科学研究科 准教授)

1960年代、全国的に学生運動が大きく巻き起こりました。当時の学生運動は、ベトナム反戦や沖縄返還といったキャンパス外のテーマと、大学における学生の自治権や大学改組といったキャンパス内のテーマの両方にとりくむ、複合的で複雑なものでした。その大きな特徴として、「全共闘」と総称される、新しい学生運動のスタイルを学生たちが追求した点があります。今回の講座では、「全共闘」の背景や特徴、その新しさと意義についてお話します。また、近年地方に目を向けることによって活性化しつつある、1960年代学生運動研究の状況についてもお話したいと考えています。

＜講師プロフィール＞

1982年生まれ。専門は社会学、社会運動論、社会運動史。2005年に京都大学文学部卒業後、編集の仕事を経て、2009年東北大学大学院文学研究科博士課程前期・社会学専攻分野に入学。2016年同博士課程後期修了。博士(文学)。1960年代の学生運動に関心を持ち、運動の思想と実践、参加者たちの生き方、その遺産などに迫るべく、東大闘争を中心に、参加者への聞き取りをおこなってきた。



『東大闘争の語り: 社会運動の予告と戦略』

小杉 亮子 (著)・2018/5/15

『「1968」を編みなおす—社会運動史研究2』

大野光明, 小杉亮子, 松井隆志 (編集)・2020/4/22

＜お問い合わせ＞

とくしま社会運動資料センター

(運営:公益社団法人徳島県労働者福祉協議会)

◇ 〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

◇ Tel 088-602-0532 / Fax 088-625-5005

◇ メール roukan@workpia-tokushima.jp

※新型コロナウイルス感染症の状況により、WEBに変更となる場合があります。